

## 海を渡った専修大学図書館の本 — ソウル国際ブックフェア出展資料紹介 —

2019年春の企画展「時代にゆれた表現の自由—江戸から平成、そして〇〇—」をきっかけに、専修大学図書館所蔵の本がソウル国際ブックフェア内で開催された特別展「Banned Books : Ghosts from the Bamboo Forest (発禁本展)」に、日本の発禁本として出展されました。本展示の詳細や出展されたいきさつは、『ニュース専修』2019年7月号に詳しく書かれていますので、そちらに譲ることとし、ここでは出展された図書についてご紹介したいと思います。

### 永井隆著『長崎の鐘』日比谷出版社, 1949年

太平洋戦争後7年ほどは、連合国軍(GHQ)の支配の下で検閲が行われていました。プレス・コードと呼ばれる出版の基準があり、たとえば占領政策に反するもの、米軍に関わるもの、原爆について書かれたものなどは出版できませんでした。

本書は長崎で被爆した著者が、大ケガを負いながら医師として被爆者の治療に専心した体験を記したドキュメンタリーです。被爆のすぐ後に書かれましたが、プレス・コードの下で出版できず、日本軍のフィリピンにおける大虐殺の報告書『マニラの悲劇』を併載することで1949年によく出版することができました。



会場における専修大学出展図書(手前の左3冊)

### D.H.ロレンス著 伊藤整訳『チャタレイ夫人の恋人』小山書店, 1950年

### マルキ・ド・サド著 渋沢龍彦訳『悪徳の栄え 続』現代思潮社, 1964年

GHQの支配が終わると、憲法で表現の自由が保障され、一切の検閲がなくなりました。しかし、何でも出版できるわけではありません。例えば刑法で猥褻表現が禁止されていますが、どのような表現が猥褻かというのは定められていません。そのため、裁判によってその都度判断されているのが実情です。ここで紹介する2作品は文芸作品が猥褻かどうか、裁判で判断された事例です。

『チャタレイ夫人の恋人』は、1928年頃にイギリスの作家D.H.ロレンスによって書かれた小説です。英国貴族の奥方が、領地の森の管理人と肉体的な関係を持つ話であり、過激な性描写がイギリスで議論を巻き起こしました。日本では1950年5月に小山書店から完全訳版が出版され、ベストセラーになりましたが、猥褻文書と判断され、同年7月に発禁処分となりました。これにより、小山書店社長と訳者が猥褻文書販売罪の容疑で起訴され、有罪判決を受けています。最高裁判決で示された猥褻の概念はその後の同様の裁判においても一つの基準となりました。

『悪徳の栄え』はフランスの作家、マルキ・ド・サドによって1790年代後半に書かれた小説です。日本では1959年に正統2分冊にしたものが現代思潮社から出版されました。性描写や残虐行為などのグロテスクな描写が含まれていたことから、続編が猥褻文書の疑いで摘発、押収されました。1962年には出版者と訳者が猥褻文書販売、所持の疑いで起訴されました。この裁判は、チャタレイ裁判における猥褻文書の定義を基準に進められ、最終的に有罪となりました。図書館所蔵の本は、検察官が猥褻であると指摘した14か所が削除された版です。

図書課 窪田 藍



Compass では前期の活動としてピブリオバトルを行いました！第1回と第2回のチャンプ本を紹介します！ぜひ読んでみてください！

### 第1回チャンプ本『ペンギン・ハイウェイ』

文学部1年 椎名一也

小学四年生の勉強家アオヤマくんは、近所の歯医者のお姉さんがペンギンを生み出す不思議な能力を持つことを発見する。持ち前の探求心からアオヤマくんはお姉さんについて研究を始めてゆき、、、ジャンルはSFですがやわらかい雰囲気の話で、何気ない日常や不可思議な現象が、少年の屈託のない目線から描写されています。読後には、少年のいじらしさに、あたたかくなるけれどもどこか切ない気持ちになれる、アニメ映画化もされた名作です。



『ペンギン・ハイウェイ』  
森見登美彦著、角川書店  
所蔵館：生田分館  
請求記号：X/080/Ka14/Mor

### 第2回チャンプ本『ジョーカー・ゲーム』

人間科学部1年 藤本朱音

戦争に必要なものは？兵士、資金、そして情報。登場人物は様々な手段で情報を集めるスパイ。この物語はスパイ・ミステリーです。昭和12年秋、結城中佐の提案で陸軍にスパイ養成学校「D 機関」が設立されたことから始まります。訓練生たちはその後優秀なスパイとなり、世界大戦の火種が燃える世界情勢の中で暗躍するというストーリーです。短編小説でどこからでも読み始められます。またアニメ、漫画、実写映画、舞台などでメディア化されているので好きな分野からお楽しみください。



『ジョーカー・ゲーム』  
柳広司著、角川書店  
所蔵館：生田分館  
請求記号：X/080/Ka14/Yan

## インフォメーション

### 卒業論文・卒業研究等特別貸出

貸出冊数と貸出期間を増やすことができます。

対象者：卒業年次学部学生

実施期間：2019年10月1日(火)～11月29日(金)

貸出冊数：10冊⇒15冊

貸出期間：20日間⇒30日間

### 情報検索講習会スケジュール(後期)

講習会では、雑誌論文や新聞記事を探すためのオンライン・データベースの使い方や、資料の探し方のコツなどをご案内します。

実施館：本館(生田キャンパス)

実施期間：2019年11月11日(月)～11月15日(金)

### 教員推薦図書の利用について

2019年12月1日(日)～2020年1月30日(木)までは、学部後期試験にともない学部学生対象教員推薦図書(本館・神田分館)の特別貸出を停止します。館内でご利用ください。

### 卒業年次生・大学院修了年次生の皆さんへ

本の返却を忘れていませんか？図書を借りたまま卒業すると在学生が大変困ってしまいます。

**返却期限日：2020年3月2日(月)**

\*卒業後も図書館を利用できます！卒業後、校友として図書館利用カードを発行することができます。館外貸出は、5冊、20日間までです。

### 休日開館・年末年始開館スケジュール

実施館：本館(アクティブラーニング・プラザを除く)、神田分館

開館日：2019年12月1日(日)、8日(日)、15日(日)、22日(日)、24日(火)、25日(水)

2020年1月5日(日)、12日(日)、13日(月)、26日(日)

開館時間：10:00～17:00

年末年始の通常開館日は、  
年末は12月23日(月)まで、  
年始は1月6日(月)からです。



### 冬期・春期特別貸出

	冬期	春期
取扱期間	2019年12月4日(水)～12月23日(月)	2020年1月10日(金)～3月19日(木)
返却期限日	2020年1月14日(火)	※返却期限日の詳細はHPをご覧ください。
貸出対象者	学部学生 (聴講生、科目等履修生を含む)	学部学生 (聴講生、科目等履修生を除く)
冊数	10冊まで(通常の貸出冊数と同じ)	

